



広げよう新技術 つなげよう未来へ

EE東北'22開催報告（速報版）

【開催概要】

- ・「夢メッセみやぎ」を会場に6月1日（水）～6月2日（木）の2日間開催
- ・来場者：6月1日6,200人、6月2日6,000人、計12,200人

【出展技術】

- ・建設関連分野に係わる新材料、新工法、その他時代のニーズに応え開発された新技術を開示
- ・ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）などのDX（デジタルトランスフォーメーション）に関連する技術を中心に、過去最大の358出展者による1,040技術が集結

【本開催の特徴】

- ・平成2年度に開催されたE E東北'90から数えて31回目の開催で、今回は新たに以下のプログラムを実施

①基調講演（国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長）

②インフラDX(ICT)体験広場

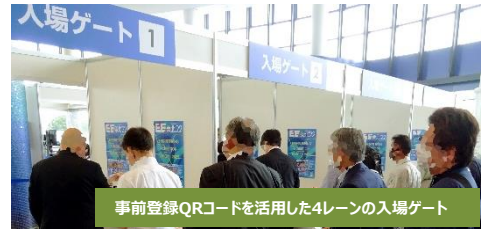
③西館インフラDX展示

- ・新型コロナウイルス感染症対策

①来場者の事前登録

②QRコードによる入場者数管理

③WEBによるライブ配信の開催



EE東北'22 実施内容

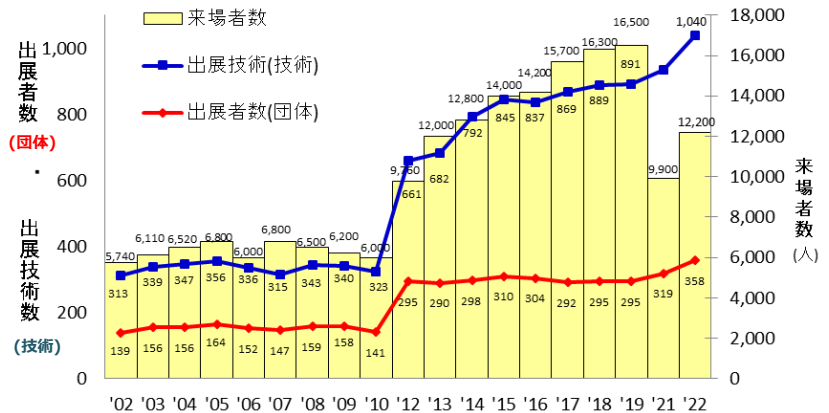
①開催スケジュール

内容	開催日
開会式 ・開会宣言、主催者あいさつ、 来賓祝辞、テープカット	6月1日（水）
新技術展示会 ・出展者数：358出展者（団体） ・出展技術数：1,040技術	6月1日（水） ～2日（木）
基調講演 ・国土交通省総合政策局 岩見吉輝 公共事業企画調整課長	6月1日（水）
インフラDX（ICT）体験広場 ・15出展者	6月1日（水） ～2日（木）
新技術プレゼンテーション ・発表技術数：54技術（題）	
特設コーナー ・高校生「橋梁模型」作品発表会入 賞作品展示 ・学生向け出展企業招待コーナー ・技術パネル（ICT）展示 ・西館インフラDX展示	

②技術分野別出展者数、技術数

技術分野	出展者数	技術数
(A) 設計・施工	134	402
(B) 維持管理・予防保全	134	369
(C) 防災・安全	65	192
(D) 建設リサイクル・その他	25	77
計	358	1,040

③技術分野別出展者数、技術数の推移



EE東北'22 開催状況

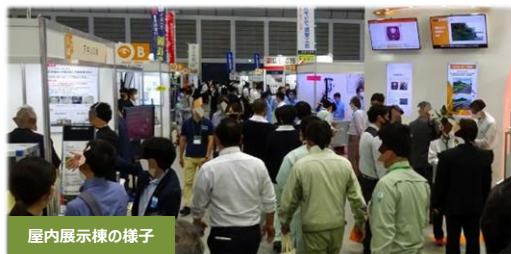
■開会式■

第31回の開催となる「EE東北'22」は、6月1日（水）10時から、E E東北実行委員長の開会宣言及び、構成団体代表等15名のテープカットにより開幕しました。



■新技術展示会■

「設計・施工」、「維持管理・予防保全」、「防災・安全」、「その他分野」の4分野に1,040技術が集結。各ブースでは展示、実演、体験など様々な方法による紹介が行われ、来場者には十分なコロナ対策のうえ、建設技術の「今」を体感していただきました。



屋内展示の様子



屋外展示場の様子

■基調講演■

国土交通省 総合政策局 岩見吉輝公共事業企画調整課長から、「未来を建てる建設業界」と題した基調講演をいただきました。会議棟大ホールAB会場をつなげ、最大限の会場を用意しましたが、館内はほぼ満員になる盛況での開催になりました。



基調講演

■インフラDX（ICT）体験広場■

サテライト会場で行われたインフラDX（ICT）体験広場では15出展者による展示が行われ、二日目午後の展示が雷雨に見舞われたものの、2日間で延べ1,900人の見学者が訪れ、実際に大型建設機械等に触れながらICTを体験いただきました。



インフラDX（ICT）体験広場の様子



インフラDX（ICT）会場

■新技術プレゼンテーション■

会議棟A・Bで行われた出展者による新技術のプレゼンテーション会場では、会場内のソーシャルディスタンスを保ちながら2日間で約1,300人の聴講者が訪れ、各プレゼンを熱心に聞き入っていました。



プレゼンライブ配信風景



プレゼン会場入口

■特設コーナー■

学生向け出展企業紹介コーナーの設置、高校生「橋梁模型」作品発表会の入賞作品展示、技術パネル（ICT）展示、西館インフラDX展示等を行い、多くの来場者にご覧いただきました。



学生向け出展企業紹介コーナー



西館インフラDX展示



高校生「橋梁模型」作品展示



技術パネル（ICT）パネル展示

■EE東北'22ライブ配信■

EE東北'22開催内容の一部についてライブ配信を実施しました。都合によりEE東北開催会場に来られない入場希望者に向けて、開会式、基調講演、新技術プレゼンテーションのライブ配信を実施しました。

■CPD/CPDS受講証明書の発行■

EE東北'22では、CPD/CPDSのガイドラインに基づくプログラムとして認定を受けており、CPD受講者571名、及びCPDS受講者1,089名に証明書を発行しました。

■コロナ禍におけるEE東北開催■

入場事前登録、顔認証による体温測定、QRコードを活用した入退場者管理、会場内における密発生防止対策等を行い、来場者向け以外にも、事務局・出展者あての徹底したコロナ対策を図りました。



顔認証による体温測定



事前登録のQRコードタッチ風景